

# 中山博史写真展

# あらためて見つめたい東京の

# 蘭<sup>ラン</sup>



左上：マヤラン 左中央：ヨウラクラン 左下：タシロラン 右上：ウチョウラン 右下：キバナノショウキラン 下中央：サイハイラン

写真家 中山博史が伊豆諸島から奥多摩まで、かつて撮影した自生地における豊かで美しいランの姿を紹介します。

2021年 2月6日(土) - 4月11日(日)

主催 自然教育園・中山 博史 (写真家)  
開園時間 午前9時～午後4時30分  
休園日 毎週月曜日 (但し3/29及び4/6は開園)、2/12(金)、24(水)  
入園料 一般・大学生 320円 (高校生以下、65歳以上は無料)

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園 瀬白台

## Profile 中山 博史 (なかやま ひろし)

1958年、岡山県生まれ。現在、金沢市在住。1992～2005年にかけて東京都青梅市をベースに野生ランを探索・撮影する。『日本のラン ハンドブック 文一総合出版』共著。



国立科学博物館  
National Museum of Nature and Science